

## 令和5年度に実施した「フレイル予防ちょい足し事業」にご参加いただいた皆様へ 既存データを用いた研究実施のお知らせ

東京都健康長寿医療センター研究所では、令和5年度に埼玉県和光市の一般介護予防事業として実施された「フレイル予防ちょい足し事業」に関する既存データを用いて、下記の研究を実施します。

本研究では、事業の中で取得されたアンケート調査データおよび活動記録等を用いて、通いの場における「ちょい足しプログラム<sup>®</sup>」の実施可能性および受容性を検討します。本研究のために、皆様に新たな調査や測定をお願いすることはありません。

### 研究の名称

通いの場における「ちょい足しプログラム<sup>®</sup>」の実施可能性と受容性の検討

### 研究のご説明

わが国では、健康寿命の延伸に向けて、地域づくりの視点を踏まえた介護予防の取組が推進されています。その中で、住民主体で運営される通いの場は、高齢者の社会参加やフレイル予防に資する重要な取組として位置付けられています。

一方で、通いの場の効果を高めるためには、運動・栄養・社会参加などの複数の要素を組み合わせた取組が重要ですが、実際の通いの場では、これらの要素を十分に取り入れることが難しい場合もあります。

「ちょい足しプログラム<sup>®</sup>」は、既存の活動内容を大きく変更することなく、フレイル予防の観点から不足する要素を短時間かつ簡便に補うことを目的として開発されたプログラムです。

本研究では、令和5年度に和光市で実施された事業の既存データを用いて、ちょい足しプログラム<sup>®</sup>が通いの場でどの程度実施されたか、また、世話役や参加者にどのように受け止められたかを明らかにします。これにより、今後の一般介護予防事業において、無理なく継続しやすいフレイル予防の取組を進めるための基礎的な知見を得ることを目指します。

### 研究の方法

本研究では、和光市の一般介護予防事業として令和5年度に収集された、ちょい足しプログラム<sup>®</sup>に関する既存データを使用します。

使用する主な情報は以下のとおりです。

- ちょい足しプログラム<sup>®</sup>の実施状況に関する情報
- 世話役および参加者を対象としたアンケート調査データ
- プログラムの満足度、感想、取り入れやすさ、自由記述等に関する回答
- 活動記録等に含まれる事業実施に関する情報

本研究は、既存データを用いた二次解析研究であり、新たな対象者の募集や新たなデータ収集は行いません。

### 研究対象となる方

本研究の対象となる方は、令和5年度に埼玉県和光市で実施された「ちょい足し講習会」に参加した通いの場の世話役、およびちょい足しプログラム®が実施された通いの場の参加者です。

研究対象者数は、世話役18名および参加者57名を予定しています。

### 研究期間

倫理審査承認日 ～ 2028年3月31日

### 個人情報の取り扱い

本研究で研究機関が使用するデータは、氏名、住所、電話番号など、個人を直接特定できる情報を含まない形に加工されたデータです。

研究成果は、学会発表や学術雑誌等で公表することがありますが、その際にも、個人が識別される情報が公表されることはありません。

### 研究への情報利用を希望されない場合

本研究でご自身の情報が使用されることを希望されない場合には、お手数ですが、和光市の本事業担当部署までお申し出ください。和光市において対象者を確認し、該当するIDを特定したうえで、当研究所には除外対象IDのみが通知されます。当研究所は、通知されたIDに該当する情報を、可能な範囲で研究対象から除外します。

なお、情報利用を希望されない場合でも、何ら不利益を受けることはありません。ただし、すでに解析に用いられたデータや、公表された研究成果については、削除等の対応ができない場合があります。

### 研究内容に関するお問い合わせ先

地方独立行政法人 東京都健康長寿医療センター研究所

東京都介護予防・フレイル予防推進支援センター

大曾根由実（おおぞね ゆみ）

（研究責任者：藤原 佳典）

〒173-0004 東京都板橋区板橋 3-9-7 板橋センタービルディング 8階

TEL：03-5926-8236

対応可能日時：月曜日～金曜日（祝日除く）10：00～17：00

**研究利用を希望しない場合の申し出先：**

和光市 長寿あんしん課 地域支援事業担当

〒351-0192 和光市広沢 1-5 市役所 1 階

電話番号：048-424-9138

対応可能日時：月曜日～金曜日（祝日除く）10：00～16：00